



新型コロナ禍での現状と「あったかさ」

校長 濱崎 利司

新型コロナウイルス感染症拡大防止における「緊急事態宣言」が変異株流行や医療体制逼迫から東京オリンピック・パラリンピックを挟み再度発令され、9月30日まで延長されました。それに伴い、横浜市立学校は「臨時休校」から「分散登校」、さらに10月1日まで延長となっています。

本校は、登校日は対面授業、自宅学習日は課題学習と、「オンデマンド学習」「オンライン双方向授業*一部実施」のハイブリッド型で進めています。とくに「Google Classroom」では、学校から授業動画と課題を掲出して生徒が見る・出す・返信することに日々取り組んでいます。さらに「部活動 Classroom」も始めました。部活動は現在中止です。フラストレーションも溜まります。そこで顧問から一人でできる活動メニューを掲出し、生徒は自宅で取り組み、その様子を動画で返信、顧問が見てアドバイスを送る。言わば“応援メッセージ”。これによって少しでも解消できたらと考えます。

そんな中で気になるのは、「ネットリテラシー」です。インターネットを正しく使う知識と能力が問われます。著作権はじめ権利侵害や誹謗中傷と思われるオンライン上の言動にも注意しなければなりません。生徒名とセットで表示されるアイコンもその一つです。厳しすぎると生徒のやる気が薄れます。しかし、ほったらかし・何でもいい、というわけではありません。ルール・マナーを守り、一人一人がリテラシーを構築してほしいと思います。

さて、先日学校に電話が入りました。電話を掛けてこられた方は、車椅子での生活を余儀なくされている方でした。その方はアクシデントで車椅子が倒れてしまい、困っていたところを本校生徒に助けられたそうです。その本校生徒は咄嗟のことでしたが、「大丈夫ですか？」と声を掛け、周りの人と協力して、車椅子を起こしてあげたそうです。その人は本校生徒の言動に感謝して電話をされてきました。新型コロナ禍で心配と不安が続く中、気持ちも荒みがちです。でも、その生徒の言動にほっとすることができ、またその態度によかったと思えました。そして、あらためて本校の「あったかさ」を感じました。

新型コロナ禍での「やれる・できる・可能なこと」を考え・探り・実践する、今後の取組に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

<連絡>

○着任教職員（国語） 中多 順子 先生

○行事の延期・中止 <延期>修学旅行

<中止>自然教室*代替=鎌倉遠足・3年生模擬面接

合唱コンクール*代替=クラス別ボディパーカッション

School Life



●音楽発表会 ・ ボディパーカッション学級曲

新型コロナウイルス拡大防止のため、今年度は「合唱コンクール」は中止としました。

「できる・やれる・可能なこと」を考え、音楽発表会として「ボディーパーカッション」をクラス別に発表することとしました。学級の曲は次の通りです。

【発表曲】

- 1-1 紅蓮華
 - 1-2 Under the Sea
 - 1-3 千本桜

 - 2-1 風になりたい
 - 2-2 エルクンバンチェロ
 - 2-3 ルパン三世のテーマ

 - 3-1 Dynamite
 - 3-2 SING SING SING
 - 3-3 情熱大陸
- 全体演奏 We Will Rock You

●その他・行事変更詳細

【中止となったもの】

- ・2学期中間テスト
- ・地域マイスター講話
- ・自然教室：中止
→日帰り鎌倉班別自主行動（12月）
- ・合唱コンクール：中止
→音楽発表会・ボディパーカッション
（体育館）

【延期したもの】

- ・修学旅行：再延期（2月）
- ・いじめ予防授業（10月）
- ・生徒会本部役員選挙（10月）



PTA よいお知らせ

☆標準服、体操服、ジャージのリサイクルを随時募集しております。

ぐんぐん成長中の子ども達、現在大きいサイズが不足気味です。ご家庭で眠っているものがありましたら寄付していただくと助かります。12月の面談期間中にリサイクル販売を予定しています。

☆昨年度から鴨中PTAでもウェブベルマーク活動をしています。インターネットでのお買い物でベルマークポイントが貯まります。ウェブベルマークを登録している学校(母校もあるかも!)や被災校へ支援をすることもできます。ベルマークの点数を指定の学校へ自動加算するため初回のみ簡単なID登録が必要になります。※住所や生年月日などの個人情報は必要ありません。

ご協力をお願いいたします。

